

67

# 草加六丁目橋

埼玉県草加市



## データボード ⑥7

- ① 埼玉県草加市神明1丁目
- ② 橋長17.1m, 幅員19.7m, 照明ポール4.5m
- ③ 橋, 照明ポールほか
- ④ 鋳物(高欄), 鉄筋コンクリート
- ⑤ 草加市民まつり

「草加六丁目橋」は日光街道に架かる、二本の橋を一本に架け替えたもので、草加松原と通称芭蕉公園を両側に控え、綾瀬川を南に配し、草加市で歴史的にも景観的にも重要でシンボリックな場所に位置している。

草加市では、現在ふるさと草加の創出をまちづくりの理念としてさまざまな事業を展開しているが、この橋もその一環として整備されたもので、特に歴史性に着目し、デザインのテーマも、江戸時代の草加宿と日光街道である。高欄は鋳物で、草加せんべいの手焼き風景と松並木が透かし彫りにされている。また、親柱は日光街道の灯籠を模し、橋の両歩道の中央には大名行列の旗幟をデザインした照明ポールが設置された。